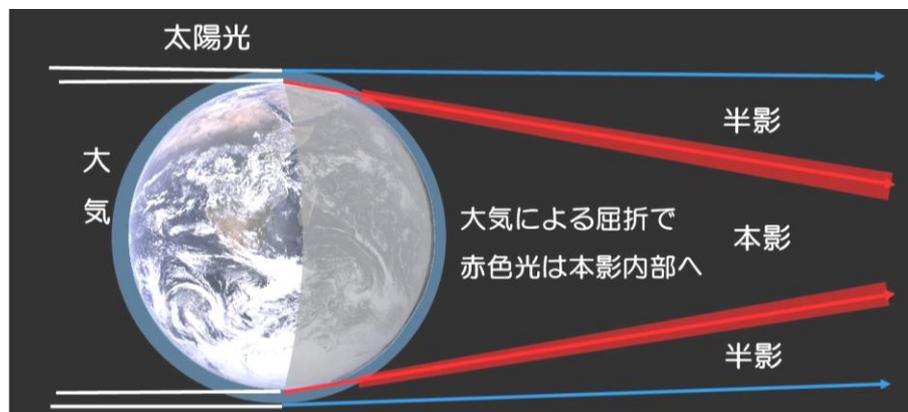


皆既月食 その2

～ 皆既月食を見よう ～

今月号では、なぜ月は赤く見えるのか、天王星食、イベントについて紹介します。

月が赤く見える訳



皆既中に月が赤銅色に見えるのは、地球の大気を通り抜けた太陽の赤い光が屈折して、地球の影の中に入り込んでいるため、夕焼けのように赤く照らし出されます。また、皆既月食のたびに明るさが違います。これは、大気の澄み具合に関係しています。火山の

噴火が起こると、火山灰の影響で皆既中の月がほとんど見えない状態になります。皆既月食の赤い月は、大気の汚れ具合を示しています。

天王星食

今回の月食では、皆既中に「天王星食」が起こります。天王星が月に隠される現象です。天王星の光度は約6等。肉眼で見るのは難しいかもしれません。双眼鏡か望遠鏡を使って見てください。

天王星食は、天王星が徐々に月に潜入り、徐々に月から出現します。恒星食では、恒星が一瞬で潜入り・出現しますが、天王星は見かけの大きさがあるため、潜入り・出現は少し時間がかかります。ちなみに、潜入り・出現どちらも10秒ほどかかります。(下図はアストロアーツ社・ステラナビゲータをもとに作成)



イベント情報

当日は、宇宙ふしぎ探検「皆既月食と天王星食を観察しよう」と題してイベントを行います。

日時：11月8日(火) 17:30～22:00

参加費：大人(高校生以上)300円、小人(小中学生)無料(入館料として)

定員：25人(事前予約が必要です)

その他：雨天曇天の場合は、会議室で月食のお話や星座の紹介などを行います。

[公式YouTubeチャンネル](#)で生配信を行います。